

住みやすさとにぎわい やさしさづくりの取組み

●まちなか居住促進事業 まちなかへの 定住促進に補助

中心市街地への定住を促進するため、区域内の住宅の新築・取得・改修や集合住宅などの建設・改修、不動産所有者と市が提携した借家などへの区域外からの入居者に助成し、居住環境の整備を進め、中心市街地の活性化を図ります。

持家住宅を新築・取得・改修し、5年以上継続居住する場合
補助対象経費 市内業者と契約した新築、取得、改修費用

補助金額 補助対象経費の1/2以内で限度額100万円(従前から居住している場合は限度額30万円)。

登録賃貸住宅に入居する場合

補助対象 経費賃貸住宅の家賃

補助金額 家賃の1/3以内で月額限度額1万5000円(最大3年)

賃貸住宅(集合住宅は5戸以上)を建設・改修する場合

補助対象経費 市内業者と契約した建設・改修費用

補助金額 補助対象経費の1/10



地域住民や来訪者が気軽に立ち寄れる「お休み処 まちの縁側」(桜町)。今後も順次整備する予定です

以内。集合住宅は限度額500万円(二戸建住宅は限度額100万円)。

●まちの縁側創出事業 まちなかの 多世代交流の場

空き家・空き店舗を活用し、誰もが気軽に立ち寄れるコミュニティ施設「まちの縁側」を桜町に開設しました。お年寄りや子育て親子など、多世代交流の場としての活用やまちなかにおける回遊性の向上を図ります。

●駅周辺地区プロジェクト 高山駅周辺に 総合交流センター整備

JR高山駅周辺に飛驒の玄関口としてふさわしい拠点を整備するため、都市計画道路や駅前広場、健康増進機能を持つ総合交流センターなどの公共施設、商業・業務施設など、良好な住環境づくりに一体的に取り組めます。

●歴史的風致維持向上事業 歴史・文化を活用した まちづくり

歴史・文化を活用したまちづくりを進めるとともに、古い町並と



市内周遊の拠点として整備が進む旧矢嶋邸跡地等整備事業の完成イメージ

東山寺院群をつなぐ動線上に位置する旧矢嶋邸の復元的な整備や寺院群などを巡る周遊ルートを整備して、歴史的景観の保存、活用を進めます。

●まちづくりサポーター まちづくりの担い手 まちの元氣印。応援団

「飛驒高山まちの元氣印。応援団」は、魅力ある中心市街地の維持と活性化を図るため、市民や市民と一緒にまちを盛り上げたいお店や団体などにサポーターになっていただき、協働によるまちづくり活動を行うサポーター組織です。

5月末時点で個人36人、団体32団体(団体構成人数1060人)の方が登録されています。

問合せ先

中心市街地活性化推進室
35-3426